

オリジナルのツールで
家づくりを見える化

対話から引き出す、 お客さまの理想の未来図



リヴスタイルハウスのスタッフたち

京都や大阪の都心まで阪急電鉄で20~30分の「おとくに」エリアで、完全オーダーメイドの注文住宅を手がけるリヴスタイルハウス株式会社。不動産、建築、飲食店などを多角的に営み、地域のまちづくりを手がける創業26年の株式会社リヴの注文住宅事業部から分社化して2年になる。お客さまとの対話を大切にするため開発されたオリジナルツールなどを使った丁寧な住まいづくりについて、同社の共同代表・代表取締役専務を務める大石うらら氏に話を聞いた。

丁寧なヒアリングで 住まいへの想いを共有

拠点がある京都府向日市に加え、長岡京市、大山崎町からなる「おとくに」と呼ばれるエリアで、完全オーダーメイドの注文住宅を手がけるリヴスタイルハウス株式会社。不動産・建築・飲食店など、地域の暮らしに密着した事業を営むリヴグループの一員として、「おとくにエリアを京都で一番ワクワクする町にする」をスローガンに住まいづくりに取り組んでいる。

エリア密着による情報力とグループ企業の得意分野を活かした協業で、建物・土地・予算のトータルバ

ランスを考慮した提案をすることで、お客さまの理想に寄り添った最適な住まいを実現している。

同社が住まいづくりで、最も大切にしていることはお客さまとの対話だ。リヴスタイルハウスの共同代表・代表取締役専務を務める大石うらら氏は言う。

「お客さまがお過ごしになってきた暮らしや環境、一日のタイムスケジュール、人生のストーリーなどの背景を丁寧にヒアリングして、対話の中から理想を引き出し、一つひとつ設計に落とし込んで住まいづくりをさせていただいています」

家づくりへの想いを整理して見える化する「ツールボックス」というオリジナルツールを開発して、お客さまとの打ち合わせに活用している。今の住まいの不満や、将来の住まいで叶えたいことなどが書かれたカルタのようなカードパネルを、お客さま自身が選んで組み合わせながら、家族それぞれの現状、考え方や価値観、優先順位を楽しみながら整理していく。

「ご夫婦やご家族でカードを選んでいる様子を拝見することで、私たちもお客さまのことをより深く知ることができ、カードをきっかけに対話も充実したものになります。また、お客さまにもなぜ家づくりをするのかという原点や潜在的な希望に気づいていただける機会になっていると感じています」

さらに、契約から設計、引き渡し、アフターメンテナンスまで、家づくりの流れや打ち合わせ、収納や家具のリストなどの細かなディテールまでを記録していくオリジナルの「交換ノート」も準備している。お客さまに家づくりの過程を記録してもらうことで、住まいが完成する頃には、そのプロセスが一冊のノートにまとめられ、愛着と思い出が詰まった



温かみを感じる手描きのスケッチと完成したキャットルーム



家族が集うLDKからの借景を活かした住まい



「家の中でお花見をしたい」という希望を実現



ガラスの格子戸がスタイリッシュな住まい



玄関までのアプローチや外構にも楽しさを盛り込んで

かけがえのないものになるという。

「おとくに」を盛り上げて、 地域の方々に幸せにする

リヴスタイルハウスでは、一軒一軒の住まいを完全オリジナルのオーダーメイドでつくるため、規格商品や標準仕様を厳密に設けていないが、全棟で長期優良住宅の認定を取得することを原則としている。耐震等級、断熱性能、一次エネルギー消費量等級、維持管理対策等級、劣化対策等級の5つの住宅性能評価で、高水準の等級を取得することで、居住環境や維持保全計画にも配慮した住まいづくりに取り組んでいる。

とくに災害対策として耐震性には力を入れており、全棟で「許容応力度計算」という方法を用いて、柱や梁に地震などの荷重がかかったときに耐えられる量やバランスを計算して構造を検討している。

木造に特化した施工で、間取り、

デザイン、開口などの自由度が高い在来軸組工法とツーバイフォー工法を選べることも同社の強みの一つ。大手ハウスメーカーが取り入れているツーバイフォー工法を、適正価格で提供することで、耐震性や気密性などの住宅性能にこだわるお客さまからも好評を得ている。

「災害に強い住まいをつくる上で、太陽光発電システムや蓄電池の提案はお客さまのメリットになると考えています。光熱費の高騰が進んでいる社会情勢もあり、これからはエネルギーを自給自足することが求められる時代に差し掛かっていることも日々感じています。私たちが得意としている日本従来の住まい方の良さも大切にしながら、お客さまのために本当に必要な最新技術やサービスにも注目していきたいです」と大石氏。その一つとして、太陽光発電と電気料金をセットにした関西電力のリースサービス「はぴeセットソラ

レジ」の提携店として登録し、より省エネルギーで災害レジリエンスを向上した住まいにも取り組んでいく予定だという。

リヴグループとして大型木造の商業施設、福祉施設などの建設・運営なども手がける同社。最近ではホテルがなかった長岡京市に木造でホテルを建設し、インバウンド需要に対応するなど、地域の方々に求められる場所をつくって、地域を盛り上げていくことにも積極的に取り組んでいる。「おとくにエリアの木造ならリヴで」と一番に選ばれる会社として、未永く地域に根ざしていくことを目指している。

リヴスタイルハウス株式会社
〒617-0002
京都府向日市寺戸町七ノ坪141番地
SU・BA・CO 2F
フリーダイヤル：0120-811-157
TEL：075-924-2345
https://liv-sh.co.jp